

2026年6月 (No.444)

主な内容とページ

日系半導体 20 社、25 年度売上高 8.35 兆円	1
売上 2 兆円超で初の 2 社	2
キオクシアが 7 年ぶりに企業別利益額で業界記録を更新	2
20 社総計の利益率は 17.2%	2
日系大手 5 社、利益率 18.8%	3
日系、中堅 15 社は減収減益	4
見劣りする日系利益率	5
過熱する株価 (SRL だより)	8

日系半導体 20 社、25 年度売上高 8.35 兆円

日系半導体企業の 25 年度 (26 年 3 月期基準) 業績をまとめた。

1. 日系半導体企業 20 社の半導体売上高は 25 年度で前年度比 13.7%増の 8.35 兆円、うち 2 社が日系で初めて 2 兆円台の売上を確保した。
2. 20 社の利益率は 17%超と最高を更新。キオクシアが大きく貢献し、わが国半導体企業の利益額として 7 年ぶりに最高更新した。
3. 世界全体で見れば、日系の利益率は見劣りし、とくに中堅でのそれは強さに欠けており、課題の一つになっている。

過熱する株価 (SRL だより)

株価が好調、米国始めお隣の韓国、台湾いずれも過去最高を更新中。キオクシアの時価総額が 50 兆円台に乗せ、トヨタ自動車と並んでわが国では史上初の 2 社が大台乗せとか。半導体に関わる立場からすれば、時代の変化を感じ、この動きは、何を示しているのか、悩ましい。

というのは、株価は先取り、熱狂的であり、一時も落ち着くことがないからだ。株価は絶好調でも、庶民的な感覚では、それほど景気は良くない。従って好調な株価は別世界のことであり、いずれは修正、バブルは崩壊するという見方も否定できない。

それでも、近所付き合い、病院の先生など私が半導体関連の仕事に関わっていることを知っている方々からは、半導体は評判が良い。余り細かい話はしないが、株価上昇の恩恵を受けているのかもしれない。出来れば、良い評判が続くことを願う。調整は不可欠としても。

(大竹 修)

本誌の内容一覧、索引は、SRL ホームページをご利用ください。

<http://www.semiconresearch.co.jp/>

この資料の複写、複製その他電子的な方法等によるいかなる形での複写利用をお断りします。但しオンライン法人契約を除きます。
この資料は公開されている文書および、社会的に信用ある企業、団体等の責任者によって公開された情報を SRL の解釈と分析で表現したものです。 2026 年 著作権所有 株式会社 SRL

SRL Monthly Report

2026 年 6 月 (毎月 1 回発行) 第 37 巻 6 号 (通巻 444 号)

発行元: 株式会社 SRL

〒187-0011 東京都小平市鈴木町 2-865-67

TEL 042(318)7729

編集・発行人/大竹 修

© (株)SRL 2026

SRL Monthly Report

June 2026, No.444

Semicon Research Ltd.

2-865-67 Suzuki-Cho, Kodaira -City, Tokyo 187-0011 Japan

Publisher/Editor Osamu Ohtake

個人利用購読料金 1 年分 12 号 107,800 円 (税込み)